

次期広島県総合計画の策定について

令和元年7月16日
広島県経営企画チーム

1 趣 旨

平成22(2010)年10月に策定した「ひろしま未来チャレンジビジョン」は、おおむね10年後を展望して、本県の目指す姿とそれを実現する取組の方向や戦略を示し、また、策定から5年が経過した平成27(2015)年10月には社会経済環境の変化を踏まえた見直しを行ってきた。

これまで、このビジョンに基づき、「将来にわたって、『広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった』と心から思える広島県の実現」に向けて、4つの政策分野を柱とした様々な施策を展開してきた。

現行ビジョンに続く次の10年においても、本県を取り巻く諸課題や将来の社会・経済の構造的な変化等に的確に対応していく必要があることから、今後の新たな広島県づくりの方向性を示す次期総合計画の策定に向けた検討に着手する。

2 策定の視点

- 現行ビジョンにおける取組の成果や課題を踏まえた新たな対応策の検討
- 平成30年7月豪雨災害からの創造的復興に向けた取組を踏まえた対応
- 将来を展望する上で必要な社会・経済の構造的な変化への対応 など

3 審議会の開催スケジュール（予定）

令和元年 7月～9月	10月～12月	令和2年 1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月
第1回 ● 設置 会長選任 諮問	第2回 ● フォローアップ 審議	第3回 ● 骨子案審議		第4回 ● 計画案審議 答申 議案提出 9月定例県議会	次期計画策定